生物基礎シラバス

（本科保健理療科３年次に履修）

【授業目標】

・自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

【授業の概容】

　・生物は多様でありながら、共通性があることを知る。

　・DNA、遺伝子、ゲノムの関係性を理解する。

　・体液の塩類濃度調節や血糖量、体温の調節が、ホルモンや自律神経により調節されていることを考察する。

　・生態系の保全の重要性について認識する。

◇使用教科書（出版社）：「高校生物基礎 新訂版」 （実教出版）

◇総時間：35時間（１単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 生物の特徴 |
| ５ |
| ６ |
| ７ | 遺伝子とその働き |
| ９ |
| １０ |
| １１ | 生物の体内環境とその維持 |
| １２ |
| １ |
| ２ | 生物の多様性と生態系 |
| ３ |